

斑点米カメムシ類

嚴重警戒

水稻の重要害虫である斑点米カメムシ類。
登熟期に稲穂（籾）が吸汁されると斑点米や不稔を生じ、
多発した場合には収量・品質に大きく影響します。

主に畦畔や農道に生えたイネ科雑草の穂などをエサとして
生息しており、出穂期以降に成虫が水田内に侵入します。



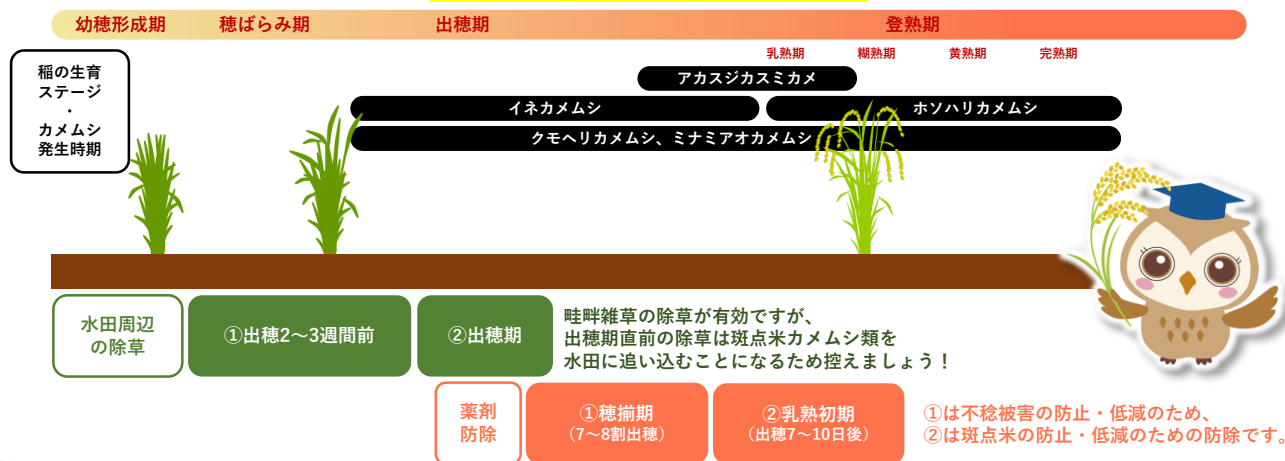
▲カメムシによる斑点米



水稻で問題になる主な斑点米カメムシ類

カメムシ科		ホソヘリカメムシ科	ヘリカメムシ科	カスミカメムシ科
イネカメムシ	ミナミアオカメムシ	クモヘリカメムシ	ホソハリカメムシ	アカスジカスミカメ
				
体長：12～13mm 食性：イネ科 発生：1回/年、成虫越冬	体長：13～14mm 食性：広食性 発生：3～4回/年、成虫越冬	体長：15～17mm 食性：イネ科 発生：2～3回/年、成虫越冬	体長：8.5～11mm 食性：イネ科、タデ類 発生：2～3回/年、成虫越冬	体長：4.6～6mm 食性：イネ科、カヤツリグサ科 発生：4～5回/年、卵越冬

効果的な防除対策



実際の発生時期や散布適期は、地域や年次によって変動する場合があります。地域の生育ステージや発生状況、病害虫防除所等関係機関の指導を確認ください。



NICHINO

日本農薬株式会社

水稲のカメムシ類 防除おすすめ薬剤

(2024年7月時点の登録内容を基に作成したものです)
*1: 作物名「稲」の使用方法「無人航空機による散布」があるもの
*2: 「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」に記載があるもの

剤型	薬剤 有効成分[上段は殺虫剤分類、下段は殺菌剤分類]	対象病害虫名・使用目的												適用場所 使用方法 他		
		カメムシ類	ウンカ類	ツマグロヨコバイ	ニカメイチュウ	イナゴ類	イネツトムシ	コブノメイガ	フタオビコヤガ	紋枯病	いもち病	稲こうじ病	登熟歩合向上	休耕田登録	無人航空機散布 *1	WCS *2
液剤・フロアブル	エクシードフロアブル スルホキサフロル[4C]	●	●	●		●								●	●	●
	日農エルサン乳剤 PAP[1B]	●	● ヒメトビ ウンカ	●	●				●							
	オーケストラスタークルエアー ジノテフラン[4A],ベンズピリモキサン[-]	●	●												●	●
	日農スミチオン乳剤 MEP[1B]	●	● ヒメトビ ウンカ		●		●		●					●	●	●
	ビームエイトエクシードゾル スルホキサフロル[4C] トリシクラゾール[16.1]	●	●	●							●				●	
粉剤・粒剤	エクシード粉剤DL スルホキサフロル[4C]	●	●	●												●
	日農スミチオン粉剤3DL MEP[1B]	●	●		●			●						●		●
	日農ビームアプロードスタークル粉剤5DL ジノテフラン[4A],ブプロフェジン[16] トリシクラゾール[16.1]	●	●	●							●					
	ビームモンカットスタークルF粉剤5DL ジノテフラン[4A] トリシクラゾール[16.1],フルトラニル[7]	●	●	●						●	●					
	フジワンラップ粒剤 エチプロール[2B] イソプロチオラン[6]	●	●		●						●	●	●			
	ワイドナーエース粉剤DL ジノテフラン[4A],テブフェノジド[18],ブプロフェジン[16] フサライド[16.1],フルトラニル[7]	●	●	●	●		●	●	●	●	●					●

〈幾つかの薬剤は記載以外の登録もございます。希釈倍数、使用方法によっては上記の対象病害虫に登録が無いものもございますので、ご使用前には必ず製品ラベルをご確認ください。〉

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。



LINE公式アカウントはじめました!

友だち募集中

最新情報を
LINEで配信!



@nichino



NICHINO

日本農薬株式会社

2024年7月作成版 GF02068S